



**Dream**

国際ソロプチミストアメリカの  
資金調達キャンペーン

# ソロプチミストの歴史上 最も重要なキャンペーン

皆様のご支援を必要とするドーンさんのような  
50万人の女性と女兒を応援する

皆様のおかげで ついに  
ドーンさんの夢を実現できる日がき  
きました。

夢を生きる賞の受賞  
によりドーンさんと娘  
たちの人生が永久に  
変わりました。





# 「ドーン、大丈夫!ソロプチミストは あなたを信じている」

日差しがまぶしい5月のある朝

そんな言葉がドーンさんの頭をよぎりました。

ドーンさんが夢を生きる: 女性のための教育・訓練賞で最初の賞金を受け取った瞬間から、この言葉が彼女を励まし続けました。寄付者の皆様からいただいたご寄付には、常にこうしたパワフルなメッセージが隠れています。

その時とその後続く助成金により、ドーンさんは自分の意思で決定する力をもらいました。夢を生きる賞とソロプチミスト会員の支援のおかげで、自ら賞金の最善の使い道を決め、ドーンさんは自信を持って、よりよい未来に向かって一歩踏み出すことができました。

ブリティッシュ・コロンビア大学から法律の学位を受け取り、ステージを歩くドーンさんは、涙ぐんだ目でステージから聴衆を見ました。娘二人の姿を見つけると、娘たちは愛と、プライドと激励の笑みを浮かべて母を見つめていました。

ドーンさんは、自分の目を信じられませんでした。ほんの数年前には夢にも想像できなかつた光景だったからです。

# ドーンさんにとってこれは 並外れた功績でした。

他のすべての受賞者の方々と同様に、ドーンさんは、人生で多くの困難を克服して弁護士になりました。

子供の頃、ドーンさんの夢は、弁護士になって、世界を変えることでした。しかし悪夢のような現実と直面し、次第に彼女の夢は色あせて消えていきました。

ドーンさんが生まれた時、両親自身が未熟で、子供同然でした。十代の若い両親の生活は貧困と暴力の連続で、自分たちが親から受けた仕打ちをドーンさんに繰り返しました。

8歳の時ドーンさんは、長年受けた暴力と性的虐待の痛みを和らげるためにアルコールを飲み始めました。

11歳で児童福祉システムの世話になり、

12歳になった時には、クラック・コカイン中毒のホームレスとなりました。

13歳で学校を中退し、

15歳の未成年で虐待関係に陥り、妊娠しました。

**このような困難とトラウマに直面したら立ち直れないのが普通ですが.....ドーンさんは違います。**

ある日当時のパートナーからひどい暴力を受けた後、台所の床の上で目を覚ますと、あたりは血の海でした。

統計によると、質の高い教育は、他のどの介入措置や解決策よりも女性と子供たちの人生を変革する可能性が高いと報告されています。



**その時ドーンさんは、乳児の娘の目を見て、即座に虐待と暴力の連鎖と決別することを誓いました。**

病院に何週間も入院して回復を待つ間、ドーンさんは、自分の中にある力をふり絞り、人生を取り戻す計画に着手しました。その道のりに教育が欠かせないことは分かっていました。教育があれば、経済的に自立することができ、やがては子供の頃の夢を実現できると確信していました。







## ドーンさん、独立をめざす 最初の一步を踏み出す

以前の自分に別れを告げる決心をした後、ドーンさんはビクトリア大学の通信教育プログラムに合格し児童・青少年養育の学士課程を修了しました。

その頃、彼女は、児童福祉施設に預けられていた自分の兄の幼い娘を養女にして、家族が増えていました。ひとり親として常勤で働きながら大学の費用を払う毎日で、借金が増えていきました。ドーンさんは**経済的な苦境に追い込まれ、人生設計から足を踏み外しそうになりました。**

食べ物がほとんどないこともまれではありません。娘たちに夕食を作って食べさせても自分はひもじい思いをする夜が何日もありました。

しかし最初に**夢を生きる賞**を受賞して以来、食料と教育のどちらにお金を使うか選ぶ必要はなくなりました。二人の娘をかかえて生き残る術を探るのではなく、受賞後は、娘たちを養育しながら自分の人生と教育を考える余裕ができたのです。



シャカンブリア (アメリカ)



リア (フィリピン)

**今度は皆さん**が教育への障害に直面する世界中の他の何百人、何千人の女性と女兒の応援にお力添えいただけませんか。女性たちの回復力と固い決意に皆様のような寛大な寄付者の方々からの経済的支援を提供すると、私たちは、ビッグドリーム(壮大な夢)を実現させることができます。

ドーンさんは、今、娘たちの人生と地域社会、ひいては世界を大きく変える道を歩んでいます。弁護士としてのキャリアを通じてドーンさんは自分が直面したような困難に立ち向かう社会の底辺にいる女性たちに注目することでしょう。

こうしてドーンさんは、無数の女性たちとつながります。これは、皆様がつながるチャンスです。





アジザ (アメリカ)



# 私たちはドリームビッグのパワーを信じています

だからこそ、私たちは、ドリームビッグキャンペーンにより夢プログラムを通じて50万人の女性と女児の夢を応援するというゴールを掲げました。

50万人という数字は、私たちがこれまで支援した女性・女児の数の4倍に相当します。50万人のビッグドリーム(壮大な夢)を実現することは、女性たち、その家族、地域社会、ひいては世界に多大な影響を及ぼします。

私たちの夢を生きる賞を受賞する女性たちの多くは、看護師、先生、弁護士、ソーシャルワーカーといった他者を助ける職業に就いています。受賞した女性たちは、自分や、自分の子供たちが直面した苦境に直面する他者を支援する原動力となります。つまり私たちのプログラムは、直接支援する女性とその家族を超越したさらに大きな波及効果をもたらすわけです。

**地域社会全体に恩恵を生み出します**

ナタリア (メキシコ/アメリカ)



パチャラ (タイ/日本)





夢を拓く 参加者 (アメリカ)

私たちの夢を拓く:女子中高生のためのキャリア・サポートは、これまでに5万人を超える社会的弱者の女子中高生に自分の夢のキャリアの達成に必要な支援を提供してきました。このような支援には、助言、目標設定、困難を克服する手段、キャリア・プランの設定などが含まれます。

このプログラムは、女子の人生の非常に重要な時期に介入するもので、夢を拓くは、ドーンさんのような状況を未然に防ぐために女子を支援します。ドーンさんも中高生の時にこのような支援を受けていたら、人生がもっと違う方向に向かっていただかもしれません。

**50万人の女性と女兒が自分の思い通り生きることができたら  
この世界がどれほど変わるか  
想像してみるだけでワクワクします。**





皆様のおかげで、今日ドーンさんと娘たちは貧困を脱出することができ、前途に明るい未来が待っています。

50万人の女性と女児は  
皆様が手を差し伸べるのを  
待っています。

皆様のご支援があつてこそ  
女性たちは夢を生きることが  
できるのです。

**Dream**

*Big*

## 大きな夢をめざす時

すべての女性と女兒が自分の教育の夢を追求し、  
子供たちに確かな未来を約束できる世界  
を実現する夢。

そんな夢が実現する世界を  
想像してみてください。

女性と女兒が経済的エンパワーメントを実現するために  
必要な教育・訓練に自由にアクセスすることができる世界。

女性たちの自己改革のみならず  
家族や地域社会も巻き込んだ変化の波を創りあげる世界。

応援して  
いただけませんか？





アナ・カレン(メキシコ) ルシア(カナダ) シャマイエル(アフガニスタン/米国)

## 大胆で大きなゴール

大きなゴールよりもさらに大胆なのは...

ドリームビッグキャンペーンの恩恵を受ける女性と女児の勇気と決意。

実現するには皆様のご支援が不可欠です。

ドーンさんのような女性と女児の夢を現実のものとするために

寛大なご寄付をお願い申し上げます。皆様のご寄付は

**「大丈夫、心配しないで。  
あなたを信じているから」**

というメッセージを伝えます。



SOROPTIMIST®

Investing in Dreams

「女性の経済的エンパワメントを促進する加速された行動がなければ持続的開発目標を実現することはできない。経済も含めた人生のあらゆる領域での女性の参加が恒久的な平和の維持と人権の実現に不可欠である」

アントニオ・グテーレス事務局長



SOROPTIMIST®

Investing in Dreams

Sorooptimist International of  
the Americas, Inc.

1709 Spruce St.  
Philadelphia, PA 19103

215-893-9000  
sorooptimist.org

写真中の女性と女兒は、ソロプチミスト夢プログラム  
の受賞者と参加者の方々です。

写真提供者: ARTONA GROUP, CINE VERITÉS, VICTOR  
GOODPASTURE PHOTOGRAPHY, JOELLE LEDER, YASU  
NAKAOKA, DON TRACY, AYA WATANABE